

野菜花き 4月下旬巡回調査結果の概要

【東北信】 巡回日 4月20日、23日、25日、26日

1 トマト

長野市の巡回ほ場（施設・半促成栽培）では、収穫開始前であった。病虫害の発生はみられなかった。
小諸市の巡回ほ場（露地栽培）は、未定植であった。

2 きゅうり

長野市の巡回ほ場（施設・半促成栽培）では、収穫期を迎えていた。病虫害の発生はみられなかった。
中野市の巡回ほ場（露地栽培）は、未定植であった。

3 いちご

南牧村の巡回ほ場では、開花始めであった。病虫害の発生はみられなかった。

4 キャベツ

南牧村、軽井沢町、長野市の巡回ほ場は、未定植であった。小諸市、御代田町は定植直後であった。病虫害の発生はみられなかった。

5 ブロッコリー

南牧村の巡回ほ場は、未定植であった。御代田町の巡回ほ場は定植直後であった。病虫害の発生はみられなかった。

6 はくさい

上田市、小海町、南牧村の巡回ほ場は、未定植であった。小諸市の巡回ほ場は、生育期であった。病虫害の発生はみられなかった。

7 レタス

上田市、飯綱町の巡回ほ場は、未定植であった。小諸市の巡回ほ場は生育初期、南牧村、御代田町の巡回ほ場は定植直後であった。病虫害の発生はみられなかった。

8 アスパラガス

小諸市（露地栽培）、小布施町（雨除け栽培）、中野市（雨除け栽培）の巡回ほ場は収穫中であり、飯山市の巡回ほ場でも収穫が始まっていた。いずれのほ場でも、病虫害の発生はみられなかった。

9 たまねぎ

長野市の巡回ほ場では、病虫害の発生はみられなかった。生育は本葉5.0~6.0葉であった。

10 きく

佐久穂町の巡回ほ場は、未定植であった。

【中南信】 巡回日 4月19日、22日、23日

1 トマト

南箕輪村および松本市の巡回ほ場（施設・半促成栽培）では、いずれも収穫開始前であった。

病虫害の発生はみられなかった。

2 きゅうり

松本市の巡回ほ場（施設・半促成栽培）では、収穫開始前であった。葉にアザミウマ類（少発生）、ハダニ類（微発生）の寄生がみられた（図1）。



図1 キュウリのアザミウマ類（松本市）

3 すいか

飯島町の巡回ほ場（トンネル）および松本市の巡回ほ場（トンネル）では、生育初期であった。病害虫の発生はみられなかった。

4 キャベツ

塩尻市洗馬および朝日村の巡回ほ場では、いずれも定植直後であった。病害虫の発生はみられなかった。茅野市の巡回ほ場では、未定植であった。

5 ブロッコリー

伊那市の巡回ほ場では、未定植であった。

6 はくさい

朝日村の巡回ほ場では、生育中（不織布下）であった。病害虫の発生はみられなかった。木祖村の巡回ほ場では、未定植であった。

7 レタス

塩尻市片丘の巡回ほ場では、生育中（不織布下）であった。

ハモグリバエ類（微発生）の寄生がみられた（図2）。

塩尻市洗馬および朝日村の巡回ほ場では、いずれも生育初期であった。病害虫の発生はみられなかった。

8 セルリー

松本市の巡回ほ場では、生育中（葉掻き後）であった。

病害虫の発生はみられなかった。

原村の巡回ほ場では、未定植であった。

9 アスパラガス

飯島町および豊丘村の巡回ほ場では収穫中、池田町では収穫前であった。

いずれも病害虫の発生はみられなかった。

10 たまねぎ

安曇野市の巡回ほ場では、7.0～7.5 葉（去年は6.5 葉）であった。

べと病（少発生）、葉枯病（微発生）の発生がみられた（図3）。

11 ねぎ

南箕輪村の巡回ほ場では、3.0 葉であった。病害虫の発生はみられなかった。

豊丘村および山形村の巡回ほ場では、未定植であった。

12 きく

富士見町の巡回ほ場では、未定植であった。



図2 レタスのハモグリバエ類（塩尻市）



図3 たまねぎべと病（安曇野市）